概要

Coupa の柔軟性により、さまざまな統合構成に使用できます。多くの場合、ERP システムから送信される*マスタデータ*は、クーパで同様のデータを維持するために送信され、Coupa でのデータの手動更新の必要性を置き換えることができます。たとえば、総勘定元帳の勘定コード、仕入先に関する情報、およびユーザー (ERP または Active Directory から) が含まれます。あるいは、このデータを Coupa で維持し、他の内部システムに統合を介して送信することもできます。

Coupa は*、トランザクション データ*の送受信もサポートしています。例としては、要求、発注書、請求書、承認された請求書 (支払いは OK)、および領収書が含まれます。

「マスターデータ」と「トランザクションデータ」のこれらの例は、以下で詳しく説明します。

マスタデータ

マスタデータには、次のような複数の統合があります。

|  |  |
| --- | --- |
| 統合タイプ | 説明 |
| ERP からクーパへのアカウント | ほとんどの場合、顧客は既存の総勘定元帳勘定を Coupa に読み込みたいと考えています。ERP システムからの情報を組み合わせたり変換して、これらのフィールドを生成することができます: Coupa に読み込む勘定科目表の名前。  この統合の主な問題点はデータの量であり、デルタ (変更) ファイルを送信するのが最適です。お客様がデルタ ファイルを提供できない場合、統合内でこれらを生成する方法がいくつかありますが、追加のリスクやコストが発生する可能性があります。 |
| ERPからクーパへのサプライヤー | 顧客は、多くの場合、実際に小切手を削減したり、サプライヤーに支払ったりするシステム内でサプライヤーの記録を維持したいと考えています。このデータは抽出され、変換され、クーパにロードされます。このデータの変換は通常、Coupa に仕入先番号と仕入先名の両方が一意であるという制限があるため、必要です。  さらに、サプライヤーはクーパの勘定科目表全体で共有されます。これらの要件により、仕入先サイト、#、勘定科目表などの追加情報を仕入先名に追加して、一意性を確保する必要が生じる場合があります。 |
| クーパからERPへのサプライヤー | サプライヤーは、クーパで管理および維持することもできます。フィードは定期的に顧客のシステムに送信されます。これには、サプライヤの更新やその他の統合を容易にするためのリンクバック(サプライヤーのERPのID番号など)が含まれる場合があります。 |
| ERP からクーパへのユーザー | SSO システムを使用する場合でも、Coupa のユーザーを管理するためにフィードを維持する必要があります。このフィードは、多くの場合、Coupa 内の特定のフィールドを作成して設定しますが、他の項目は Coupa で維持されます。これにより、ユーザーは外部システム (Active Directory や別の ERP など) を介してセットアップまたは非アクティブ化できますが、Coupa 内で自分のアクセス許可またはロールを維持できます。 |

トランザクション データ

以下のような一般的なトランザクション・データの統合があります。

|  |  |
| --- | --- |
| 統合タイプ | 説明 |
| クーパから ERP への発注書 | これは最も一般的な統合です。クーパで購買発注が作成および承認されると、これらの購買発注が抽出され、顧客の ERP システムに送信されます。発注書のリビジョン、変更、またはキャンセルに関する顧客の要件によっては、複数のプロセスが必要になる場合があります。 |
| クーパから ERP への請求書 | 請求書は、クーパサプライヤーネットワーク、cXML、または手動入力を介してCoupaで作成されます。承認されると、顧客の ERP システムに送信され、照合された後に支払われます。 |
| ERP からクーパへの請求書 | 請求書は顧客のシステムで作成され、レポートや予算などのクーパに送信されます。これは、Oracle の統合と共通です。 |
| ERP からクーパへの支払い | 支払は、クーパに存在する請求書に適用されます。単一の小切手を複数の請求書に分割し、複数の小切手を 1 つの請求書に適用できます。 |
| クーパから ERP への領収書 | 入庫は Coupa で作成され、照合、レポート、または財務決算の理由で顧客の ERP システムに送信されます。一部のシステムとは異なり、Coupa の各レシートは 1 行です。複数の明細行が同時に受信された場合、各明細行は Coupa で独自の在庫トランザクション レコードを取得します。 |